

大学名 福島大学

第64号 特集テーマ「地域の中核となる大学」

表題 地域のイノベーションオフィスをめざす！福島大学地域未来デザインセンターの設置

特色ある取組



地域創造支援センター(平成13年4月～令和4年3月)

東北経済研究所(大正10年発足)を発端とし、平成13年の発足以来、福島大学の様々な潜在力(研究シーズ・地域貢献事例等)を活用し、地域社会に貢献する相談窓口として活動。



うつくしまふくしま未来支援センター

(平成23年4月～令和4年3月)
東日本大震災以後、福島大学をはじめセンター内外の研究者や専門家等との共同・協同・協働を通じ、復旧・復興を支援。

発展的に統合

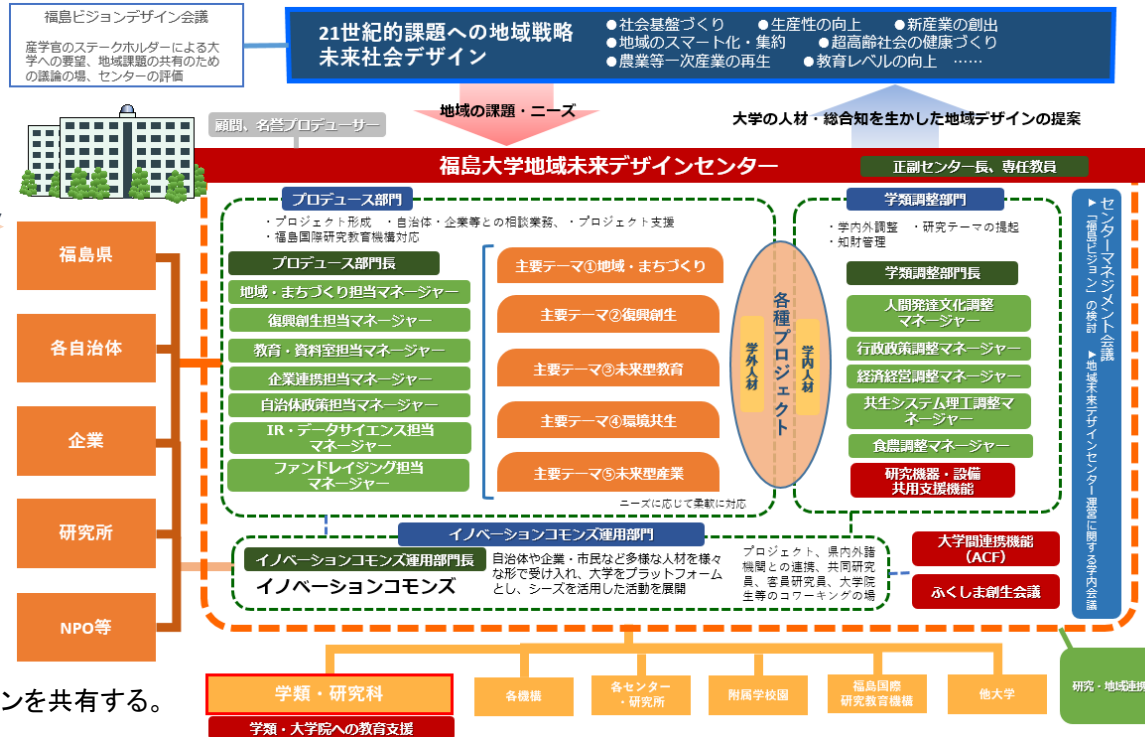
期待できる成果・評価 など

既存2センターを統合し、地域に開かれたワンストップ窓口となり、21世紀的課題を見据えたこれからの地域戦略及び未来社会デザインの提案を目指す。



- ・学外のステークホルダーが参画する仕組みを設け、地域の課題や将来ビジョンを共有する。(新規センターによる「福島ビジョン」の形成)
- ・学内外の多様な人材の参加により、各種プロジェクト、プラットフォーム、コワーキングを創出し、福島発未来型地域デザインを提起する。
- ・よりよい社会の実現のために、新しい科学技術とこれまでの知見、人文社会科学と自然科学の知見を具現化し、自治体政策、地域コミュニケーション、産業・雇用創出、復興推進、環境共生をより実装化する。
- ・少子高齢社会に対応するスマート化・コンパクト化された地域のデザイン、経済的な成長だけでなく、生きていくうえでの個人のwell-being、社会のwell-beingの実現に向けた提言を行う。
- ・大学院教育にも関与し、研究・教育の相互性を高め、未来デザインをマネジメントできる人材を育成する。

地域未来デザインセンター 令和4年4月1日設置



参考URL

福島大学HP, 地域未来デザインセンター概要
<https://www.fukushima-u.ac.jp/chikimiraidesign.pdf>